

雨前茶（うぜんちゃ）・・・

中国では、清明が訪れる四月五日ごろより手前に摘んだ茶葉を明前茶（めいぜんちゃ）といいます。さわやかな香りに、ほのかな甘みのある味わいで、日本でいう一番茶のようなもの。

そして清明のころには雨前茶という、明前茶より味わいにボディのある茶葉がとれます。

また春分前に摘まれた茶葉は分前茶（ぶんぜんちゃ）と呼ばれ、最上のお茶とされますが、気候が寒い年はとれないことも。雨後の虹が現われはじめるこの時期は、新茶の季節でもあります。

（『日本の七十二候を楽しむ』より）



3月度の西寒多大学は・・・

コロナ禍ですが、広い会場（旧寒田幼稚園）へ移転したおかげで、マスクの着用や消毒、換気の対策をして、公民館の感謝祭を行いました。

第一部は、「西寒多子ども神楽」の演舞です。まず、低学年の「五方礼始」から始まります。五方（東南西北中央）を清めます。それぞれ緑赤白紫黄色の狩衣、御幣で舞います。とてもシンプルですがごまかしがきかず奥の深い演目です。

次は、高学年による「大蛇退治」です。高天原を追放された素戔鳴尊は、出雲の国簸の川の川上にて老夫婦（足名椎・手名椎）と娘（櫛稲田姫）と出会い、八岐大蛇を退治し助け、櫛稲田姫と結婚し、宮殿を作る話です。最も人気のある演目です。

いずれも、子どもたちは熱演してくれました。

「西寒多子ども神楽」の皆さんは、毎週日曜日、寒田校区公民館で練習に励んでいます。お疲れさまでした。ありがとうございました。



第二部は、「寒田ギターマンドリンクラブ」の演奏会でした。懐かしい曲や、唱歌などをたっぷりと聞かせていただきました。「寒田ギターマンドリンクラブ」の皆さんも、毎週火曜日、寒田校区公民館で練習をしています。ありがとうございました。

今回、寒田北町の菅田清秀さんの水墨画・墨彩画も展示しました。菅田さんは全国水墨画展に出品し、国際文化カレッジ賞など多くの賞を受賞しています。ありがとうございました。



4、5月度の西寒多大学は・・・

4月13日（水）10:00～「消費者被害にあわないために」と題して大分県消費者センターの講演です。まだまだ詐欺被害等が減りませんね。参考になればと思います。

引き続いて、**5月11日（水）10:00～**は、「歯とお口の健康づくり&高齢者の栄養について」大分市長寿福祉課の講演です。大分県は健康寿命日本一になりましたね。続けていきたいですね。

参加料無料で、事前予約も必要ありません。お気軽にご参加ください！

